

# <別紙：クレジット・システム 証明書類のまとめ方例>

- ① 1年ごとに証明書を分けます。
- ② 1年ごとに分けられた証明書を「1 クレジット・システムの対象となる活動とポイント」の表の分類ごと、活動ごとに仕分けして、1年ごとの束を作ります。
- ③ 上記②を5年分繰り返しします。
- ④ 5年分の証明書の右上に書類番号（通し番号）を記入します。

尚、クレジットシステム審査書類については、提出後に審査が行われます。審査の結果、活動内容によっては評価ポイントと認められない場合もありますので、予め、合格基準を上回るポイントを申請頂くことを推奨致します。

例えば、2012年秋期に提出する場合、

- ・ 2007年8月1日～2008年7月31日
- ・ 2008年8月1日～2009年7月31日
- ・ 2009年8月1日～2010年7月31日
- ・ 2010年8月1日～2011年7月31日
- ・ 2011年8月1日～2012年7月31日

の5年分の証明書が必要です。

以下に、2007年8月1日～2008年7月31日の証明書類例を示します。

(注意) 提出して頂く証明書は返却致しませんので、必要に応じコピーをとっておいてください。

**書類番号（通し番号）  
を記入する**

一般社団法人 日本非破壊検査協会  
2008年度春季講演大会出席証明書

氏名: 非破壊 二郎  
期日: 2008年5月22日(木)～23日(木)  
会場: アルカディアホール  
東京都千代田区九段北4-2-25

第1日 5月22日(木)

<b>第1会場（6階 露店）</b> 11:30～11:40 放射線透過試験 出席者名: 13:00～14:20 オープンガイドセッション 「フェーズドアレイ超音波検査 ― 適用事例と実用化を中心に ―(1)」 出席者名: <u>青木 一郎</u> 14:30～15:30 オープンガイドセッション 「フェーズドアレイ超音波検査 ― 適用事例と実用化を中心に ―(2)」 出席者名: <u>野本 三郎</u> 16:00～17:30 オープンガイドセッション 「フェーズドアレイ超音波検査 ― 適用事例と実用化を中心に ―(3)」 出席者名: <u>鈴木 達夫</u> 17:30～18:30 特設講演 出席者名: <u>山下 雄介</u>	14:50～16:10 表面探傷(2) 出席者名: 11:30～12:00 オープンガイドセッション 「積層コンクリート構造物の検査のための非破壊試験法(1)」 出席者名: 13:00～14:00 オープンガイドセッション 「積層コンクリート構造物の検査のための非破壊試験法(2)」 出席者名: 14:10～15:30 非破壊サーモグラフィ試験 出席者名: 15:40～17:20 オープンガイドセッション 「最近の積層試験と保証」 出席者名:
--	--

第2会場（6階 阿蘇【東】）  
11:00～12:00  
表面探傷(1)  
出席者名:  
13:00～14:40  
表面探傷試験  
出席者名:

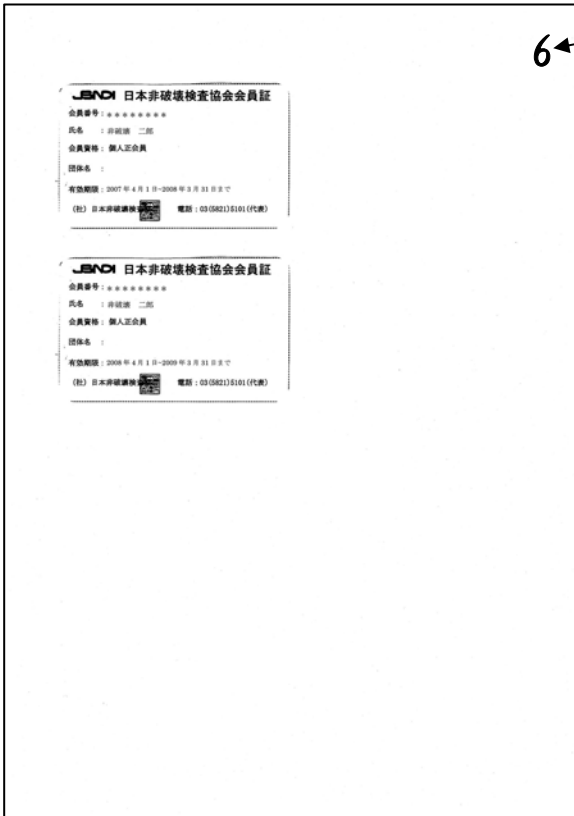
注)1 出席されたセッションの議長署名は、出席の都合、ご自身で議長から受けて下さい。  
2 本証明書は、JIS Z 2305 におけるレベル3の保証証試験をクレジットシステムで受験申請する際  
の証明書となります。再発行は、出来ませんので、大切に保管してください。

【訓練実施記録】		証明日	2008.4.19
NO.1	NO.2	NO.3	NO.4
訓練実施した者の氏名	訓練を受けた者の氏名	訓練実施した者の氏名	訓練を受けた者の氏名
訓練実施した者の職名	訓練を受けた者の職名	訓練実施した者の職名	訓練を受けた者の職名
訓練実施した者の所属	訓練を受けた者の所属	訓練実施した者の所属	訓練を受けた者の所属
訓練実施した者の住所	訓練を受けた者の住所	訓練実施した者の住所	訓練を受けた者の住所
訓練実施した者の電話番号	訓練を受けた者の電話番号	訓練実施した者の電話番号	訓練を受けた者の電話番号
訓練実施した者のEメール	訓練を受けた者のEメール	訓練実施した者のEメール	訓練を受けた者のEメール
訓練実施した者のFAX	訓練を受けた者のFAX	訓練実施した者のFAX	訓練を受けた者のFAX
訓練実施した者の郵便番号	訓練を受けた者の郵便番号	訓練実施した者の郵便番号	訓練を受けた者の郵便番号
訓練実施した者の住所	訓練を受けた者の住所	訓練実施した者の住所	訓練を受けた者の住所
訓練実施した者の電話番号	訓練を受けた者の電話番号	訓練実施した者の電話番号	訓練を受けた者の電話番号
訓練実施した者のEメール	訓練を受けた者のEメール	訓練実施した者のEメール	訓練を受けた者のEメール
訓練実施した者のFAX	訓練を受けた者のFAX	訓練実施した者のFAX	訓練を受けた者のFAX
訓練実施した者の郵便番号	訓練を受けた者の郵便番号	訓練実施した者の郵便番号	訓練を受けた者の郵便番号

技術部長  
平 101-0107-3  
東京千代田区神田区九段河岸6-7

書類番号（通し番号）  
を記入する

6 ←



⑤ 1年分ごとの証明書類について、年別非破壊試験関連活動一覧表に記入します。  
以下に、2007年8月1日～2008年7月31日の年別非破壊試験関連活動一覧表例を示します。  
但し、書類番号3～書類番号5については、証明書類例は省略します。

年別非破壊試験関連活動一覧表 (期間: 2007年8月1日～2008年7月31日)

受験番号: UT300-240\*\* 氏名: 非破壊 二郎

分類	分類内の活動名	対象活動等内訳	年月日	取得 ポイント数	活動別合計 ポイント数 (注)	書類番号
A	NDT 国内技術会議	春季講演大会参加	2008年5月22日	1	1	1
B	NDT 技術講習会	NDT 技術講習会の受講 (UT)	2008年4月10日	4	9	2
B	NDT 技術講習会	NDT 技術講習会の受講 (UT)	2008年4月11日	2		3
B	NDT 技術講習会	NDT 技術講習会の受講 (UT)	2008年4月12日	2		4
B	NDT 技術講習会	NDT 技術講習会の受講 (UT)	2008年4月13日	1		5
E	NDT 協会会員	JSDI 会員	2007年8月1日 ～2008年7月31日	1	1	6
年間取得合計ポイント					11	

(注) 活動別合計ポイント数の記入欄は活動ごとに仕切り線を入れて、活動ごとの合計ポイント数を記入してください。

\* 年別非破壊試験関連活動一覧表  
の必須記入項目

- 期間
- 受験番号
- 氏名
- 分類
- 分類内の活動名
- 対象活動等内訳
- 年月日
- 取得ポイント数
- 活動別合計ポイント数
- 年間取得合計ポイント
- 書類番号

尚、2008年8月1日～2009年7月31日、2009年8月1日～2010年7月31日、2010年8月1日～2011年7月31日、2011年8月1日～2012年7月31日の証明書類例は省略しますが、以下に年別非破壊試験関連活動一覧表例を示します。

年別非破壊試験関連活動一覧表 (期間: 2008年8月1日～2009年7月31日)						
受験番号: UT300-240** 氏名: 非破壊 二部						
分類	分類内の活動名	対象活動等内訳	年月日	取得ポイント数	活動別合計ポイント数 (注)	書類番号
A	NDT 国内技術会議	春季講演大会参加	2008年10月23日	1	1	7
E	NDT 協会会員	JSNDI 会員	2008年8月1日 ～2009年7月31日	1	1	8
					年間取得合計ポイント	2
(注) 活動別合計ポイント数の記入欄は活動ごとに仕切り線を入れて、活動ごとの合計ポイント数を記入してください。						

年別非破壊試験関連活動一覧表 (期間: 2009年8月1日～2010年7月31日)						
受験番号: UT300-240** 氏名: 非破壊 二部						
分類	分類内の活動名	対象活動等内訳	年月日	取得ポイント数	活動別合計ポイント数 (注)	書類番号
A	NDT 国内技術会議	春季講演大会参加	2010年5月26日	2	3	9
A	NDT 国内技術会議	春季講演大会参加	2010年5月27日	1		10
B	NDT 技術講習会	NDT 技術講習会の受講 (UT)	2010年5月10日	8	8	11
E	NDT 協会会員	JSNDI 会員	2009年8月1日 ～2010年7月31日	1	1	12
					年間取得合計ポイント	12
(注) 活動別合計ポイント数の記入欄は活動ごとに仕切り線を入れて、活動ごとの合計ポイント数を記入してください。						

年別非破壊試験関連活動一覧表 (期間: 2010年8月1日～2011年7月31日)						
受験番号: UT300-240** 氏名: 非破壊 二部						
分類	分類内の活動名	対象活動等内訳	年月日	取得ポイント数	活動別合計ポイント数 (注)	書類番号
B	NDT 技術講習会	NDT 技術講習会の受講 (UT)	2011年4月12日	4	4	13
E	NDT 協会会員	JSNDI 会員	2010年8月1日 ～2011年7月31日	1	1	14
					年間取得合計ポイント	5
(注) 活動別合計ポイント数の記入欄は活動ごとに仕切り線を入れて、活動ごとの合計ポイント数を記入してください。						

年別非破壊試験関連活動一覧表 (期間: 2011年8月1日～2012年7月31日)						
受験番号: UT300-240** 氏名: 非破壊 二部						
分類	分類内の活動名	対象活動等内訳	年月日	取得ポイント数	活動別合計ポイント数 (注)	書類番号
A	NDT 国内技術会議	春季講演大会参加	2012年5月22日	1	1	15
B	NDT 技術講習会	NDT 技術講習会の受講 (UT)	2011年10月10日	4	4	16
E	NDT 協会会員	JSNDI 会員	2011年8月1日 ～2012年7月31日	1	1	17
					年間取得合計ポイント	6
(注) 活動別合計ポイント数の記入欄は活動ごとに仕切り線を入れて、活動ごとの合計ポイント数を記入してください。						

⑥年別非破壊試験関連活動一覧表を1年分ごとの証明書類の表紙とします（下図参照）。

年別非破壊試験関連活動一覧表（期間：2007年8月1日～2008年7月31日）  
 活動番号：PT-J-001-2007-001 高度、機械、土木

分類	活動内容の名称	対象活動内容	実施日	実施 ポイント数 (個)	活動ポイント 数(個)	登録番号
A	PT 高度検査員	高度検査員大会	2007年8月22日	1	1	7
B	PT 高度検査員	PT 高度検査員大会 (2007)	2008年4月11日	4	4	2
B	PT 高度検査員	PT 高度検査員大会 (2007)	2008年4月17日	2	2	3
B	PT 高度検査員	PT 高度検査員大会 (2007)	2008年4月18日	2	2	4
B	PT 高度検査員	PT 高度検査員大会 (2007)	2008年4月23日	1	1	5
E	PT 検定委員	2007年度 ～2008年7月31日		1	1	6

年間活動ポイント 11

(注) 活動ポイント数の記入欄は活動ごとの活動内容を入力して、活動ごとの活動ポイント数を記入してください。

2007年8月1日～2008年7月31日の証明書類

年別非破壊試験関連活動一覧表（期間：2008年8月1日～2009年7月31日）  
 活動番号：PT-J-001-2008-001 高度、機械、土木

分類	活動内容の名称	対象活動内容	実施日	実施 ポイント数 (個)	活動ポイント 数(個)	登録番号
A	PT 高度検査員	高度検査員大会	2008年12月22日	1	1	7
E	PT 検定委員	2008年度 ～2009年7月31日		1	1	8

年間活動ポイント 2

(注) 活動ポイント数の記入欄は活動ごとの活動内容を入力して、活動ごとの活動ポイント数を記入してください。

2008年8月1日～2009年7月31日の証明書類

年別非破壊試験関連活動一覧表（期間：2009年8月1日～2010年7月31日）  
 活動番号：PT-J-001-2009-001 高度、機械、土木

分類	活動内容の名称	対象活動内容	実施日	実施 ポイント数 (個)	活動ポイント 数(個)	登録番号
A	PT 高度検査員	高度検査員大会	2009年3月26日	2	2	9
A	PT 高度検査員	高度検査員大会	2009年3月27日	1	1	10
B	PT 高度検査員	PT 高度検査員大会 (2009)	2009年3月19日	6	6	11
E	PT 検定委員	2009年度 ～2010年7月31日		1	1	12

年間活動ポイント 12

(注) 活動ポイント数の記入欄は活動ごとの活動内容を入力して、活動ごとの活動ポイント数を記入してください。

2009年8月1日～2010年7月31日の証明書類

年別非破壊試験関連活動一覧表（期間：2010年8月1日～2011年7月31日）  
 活動番号：PT-J-001-2010-001 高度、機械、土木

分類	活動内容の名称	対象活動内容	実施日	実施 ポイント数 (個)	活動ポイント 数(個)	登録番号
B	PT 高度検査員	PT 高度検査員大会 (2010)	2010年4月12日	4	4	13
E	PT 検定委員	2010年度 ～2011年7月31日		1	1	14

年間活動ポイント 5

(注) 活動ポイント数の記入欄は活動ごとの活動内容を入力して、活動ごとの活動ポイント数を記入してください。

2010年8月1日～2011年7月31日の証明書類

年別非破壊試験関連活動一覧表（期間：2011年8月1日～2012年7月31日）  
 活動番号：PT-J-001-2011-001 高度、機械、土木

分類	活動内容の名称	対象活動内容	実施日	実施 ポイント数 (個)	活動ポイント 数(個)	登録番号
A	PT 高度検査員	高度検査員大会	2011年3月22日	1	1	15
B	PT 高度検査員	PT 高度検査員大会 (2011)	2011年11月19日	4	4	16
E	PT 検定委員	2011年度 ～2012年7月31日		1	1	17

年間活動ポイント 6

(注) 活動ポイント数の記入欄は活動ごとの活動内容を入力して、活動ごとの活動ポイント数を記入してください。

2011年8月1日～2012年7月31日の証明書類

⑦年別非破壊試験関連活動一覧表の内容をクレジット・システム ポイント集計表に転記して、必要事項を記入します。以下に、クレジット・システム ポイント集計表例を示します。

2012年秋期レベル3再認証試験/クレジット・システム ポイント集計表											
受験番号	UT300-240**		氏名	非破壊 二郎		個人コード	P00012356				
提出日	2012年10月8日		署名押印	非破壊 二郎 (印)		現認証番号	N90012345				
分類	活動	期間(自(上段) ~ 至(下段))						累計 ポイント			
		2007年 8月 2008年 7月	2008年 8月 2009年 7月	2009年 8月 2010年 7月	2010年 8月 2011年 7月	2011年 8月 2012年 7月					
A	NDT国際会議 調整役・司会/発表/参加	1	1	7	3	9-10	1	15	6		
	NDT国内技術会議 調整役・司会/発表/参加	1	1	7	3	9-10	1	15			
	NDT地域技術会議 調整役・司会/発表/参加	1	1	7	3	9-10	1	15			
	NDT規格委員会会議 参加	1	1	7	3	9-10	1	15			
	NDT各種委員会会議 参加	1	1	7	3	9-10	1	15			
B	NDTセミナー・シンポジウム 講師/受講	9	2-5	8	11	4	13	4	16	25	
	NDT技術講習会 講師/受講	9	2-5	8	11	4	13	4	16	25	
C	NDT技術情報誌 執筆	1	6	1	8	1	12	1	14	1	17
	NDT技術参考書・問題集 執筆	1	6	1	8	1	12	1	14	1	17
D	NDT資格試験実施 筆記/実技	1	6	1	8	1	12	1	14	1	17
E	NDT協会会員 JSNDI/その他のNDT協会	1	6	1	8	1	12	1	14	1	17
年間取得合計ポイント		11	2	12	5	6					

提出締切日  
2012年10月1日から2週間以内

添付書類 合計枚数	17	協会 記入欄
評価 ポイント	A 6 B 15 C D E 5	協会 記入欄
合計	26	

注：(1) No.の欄は、添付する書類のNoと合わせる。(2)虚偽の申請を行った場合は倫理規則の規定により処罰する。

本ポイント集計表及び添付書類の内容に相違ないことを証明します。	証明日	2012年10月7日	勤務先・所属部署・役職	アールユーエムビー非破壊検査(株) 技術本部 検査部	
雇用責任者 署名押印	非破壊 一郎 (印)	勤務先所在地 TEL/FAX	〒101-0026 東京都千代田区神田佐久間河岸67 MBR99 4階 TEL 03-5821-5104 FAX03-3863-6522		

⑧書類番号（通し番号）を記入した証明書は、1年ごとに年別非破壊試験関連活動一覧表を表紙として重ね、左上をホチキスで留めます（クレジット・システム ポイント集計表はホチキスで留めません）。

年別一覧表と証明書を重ねて  
ホチキスで留める

クレジット・システム  
ポイント集計表

2007年8月1日  
～2008年7月31日の証明書類

2008年8月1日  
～2009年7月31日の証明書類

年別一覧表と証明書を重ねて  
ホチキスで留める

2009年8月1日  
～2010年7月31日の証明書類

2010年8月1日  
～2011年7月31日の証明書類

2011年8月1日  
～2012年7月31日の証明書類

以上